

## 第3期多久市まち・ひと・しごと創生総合戦略

本市では、「第3期多久市まち・ひと・しごと創生総合戦略」にて定める4つの基本目標の下、人口減少対策・地方創生に取り組みます。本戦略の基本目標ごとに扱う取り組むべきことの具体例や重要業績評価指標(KPI)については、第5次多久市総合計画後期基本計画の中で整理されているものから選定しています。

基本目標  
1

多久市の資源を活かし、稼ぐ地域をつくとともに、誰もが安心して働ける環境をつくる



	目標指標	最新値(R6)	目標値(R12)
数値目標	納税義務者一人当たり課税対象所得	2,818千円	3,100千円

基本目標  
2

多久市の魅力をPRし、新しい人のつながり・流れをつくる



	目標指標	最新値(R6)	目標値(R12)
数値目標	純移動数	▲72	15

基本目標  
3

多久市の子育て・教育環境を向上し、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる



	目標指標	最新値(R6)	目標値(R12)
数値目標	未就学児人口	567人	570人

基本目標  
4

多久市らしい地域づくりを行い、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する



	目標指標	最新値(R6)	目標値(R12)
数値目標	住みやすさ度 (基本目標4のKPIのうち、達成できた数)	—	12指標中10

# 第5次多久市 総合計画後期基本計画

OVERVIEW OF THE 5TH COMPREHENSIVE PLAN FOR TAKU CITY

## 2026▶2030

概要版



緑園に輝くまち 多久  
～ 時流を感じる 文教・安心・交流・協働のまち ～

総合計画とは

総合計画とは、行政運営の方針を示す最上位計画であり、市民の皆さんとともに長期的なビジョンを共有するための重要な計画です。

今回、本市では令和3(2021)年度に策定した第5次多久市総合計画の前期基本計画が令和7(2025)年度に計画期間の終了を迎えることから、これまでの取り組み状況や急速に変化しゆく社会動向などを踏まえた計画の見直しを行うとともに、市の将来像を実現するべくさらなる推進が必要な取り組みを検討し、後期基本計画を策定しました。

総合計画は、将来像と基本目標からなる基本構想と、本市がまちづくりを進めるうえで抱える様々な課題解決のための取り組み方針を示す基本計画から構成されます。



第5次多久市総合計画後期基本計画の全体版はこちら▶





## 第5次多久市総合計画後期基本計画



「第5次多久市総合計画後期基本計画」では、  
本市の将来像「緑園に輝くまち 多久～ 時流を感じる 文教・安心・交流・協働のまち～」の実現のため、  
施策の基本的な方向として4つの基本目標とその4つの基本目標を具体化する取り組み方針として、8つの施策目標を定めています。

基本目標  
1

### みんなの希望がかなうまち 多久

仕事と子育てを両立できる「子育てがしやすいまち」、子どもたちが豊かな心ですくすく育つ「教育が充実したまち」、文化・スポーツ等を通じて「自己実現ができるまち」を目指します。

施策目標1 子どもすくすく —— 教育重視・子育て応援のまちづくり

施策目標2 市民が主役 —— 人が輝く文化・スポーツ交流のまちづくり

取り扱う分野 ●教育 ●子育て ●生涯学習 ●地域学習 ●文化 ●スポーツ ●地域間交流 ●国際交流

取り組むべきこと具体例

#### ●小中一貫教育の強化

発達成長段階に即した計画的・継続的な教育実践に取り組み、学力向上を目指します。

#### ●総合型地域スポーツクラブの育成支援とスポーツの普及

年齢にかかわらず誰もがスポーツに取り組み、いきいきしているまちの実現を目指します。

基本目標  
2

### 安心で魅力的なまち 多久

乳幼児からお年寄りまで生涯にわたって健康でいられる「安心して暮らせるまち」、一人ひとりが環境を大事にする「自然と共に生きるまち」、有事の際にもみんなが安全な「災害に強いまち」を目指します。

施策目標3 生涯安心 —— 人にやさしい健康・医療・福祉のまちづくり

施策目標4 自然と共生 —— 安全で緑豊かな生活環境づくり

取り扱う分野 ●健康 ●福祉 ●環境 ●防犯 ●防災

取り組むべきこと具体例

#### ●健康づくりの推進

あらゆる世代の健診データを基に個別に対応した保健指導で、生活習慣病予防・重症化予防を目指します。

#### ●GXの推進による地球温暖化防止

再生エネルギーの活用や省エネルギー化を通して低炭素のまちを目指します。

基本目標  
3

### 活力ある稼ぐまち 多久

日々の暮らしが便利で快適な「都市基盤が整った賑やかなまち」、誰もが働く場がある「産業が盛んなまち」を目指します。

施策目標5 いきいきネット —— 交流と定住を支える生活基盤づくり

施策目標6 産業間連携で拓く —— 雇用と活力を生み出す産業づくり

取り扱う分野 ●土地利用 ●住宅、道路 ●公共交通 ●移住定住 ●農林業 ●商工業 ●観光

取り組むべきこと具体例

#### ●定住の促進

若者・子育て世代の定住者を増やすことにより、コミュニティ機能が充実したまちを目指します。

#### ●魅力ある観光地づくりの推進

新たな観光資源や体験型コンテンツが生まれ、周遊性が高く、長い期間滞在できるまちを目指します。

基本目標  
4

### つながり集うまち 多久

地域内外を問わず「人と人がつながるまち」、いろいろな地域から「人が集まるまち」、将来にわたって持続可能な「未来へつながるまち」を目指します。

施策目標7 市民が築く —— みんなで取り組む参画と協働のまちづくり

施策目標8 市民と築く —— 開かれた自治体経営と持続可能なまちづくり

取り扱う分野 ●地域・コミュニティ活動 ●人権同和 ●男女共同参画 ●広報広聴・情報公開 ●財政運営 ●自治体経営 ●公共施設 ●DX

取り組むべきこと具体例

#### ●男女がともに支え合い、多様な生き方を選択できる環境づくり

性別による役割分担意識の改革が進み、性別に関係なく活躍できるまちを目指します。

#### ●デジタル技術と業務変革による市民の利便性向上

DXの推進により、市民と行政の接点を見直すことで市民の利便性向上を目指します。